

令和7年4月17日

関係者各位

東北動物実験研究会会長
開催実行委員会委員長
北村 浩

第36回 東北動物実験研究会開催のご案内（第1報）

春陽の候、皆様にかかれましては、益々ご健勝のことと拝察いたしお慶び申し上げます。平素より本研究会の活動に格別のご助力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、下記の日程・会場にて、第36回東北動物実験研究会を開催する運びとなりましたのでご案内申し上げます。本会は会員に限らず、非会員の方にも参加いただけます。また、本年は一般演題（発表7分、質疑応答3分）も募集いたします。各大学の施設の教員・職員や学生さんが自らを売り込む場としても是非ご活用下さい。

※翌11月29日(土)は、同会場にて第11回実験動物技術研究交流大会が開催されます。

記

【開催日】 令和7年11月28日（金）

【時間帯】 午後

【場 所】 東北大学 加齢医学研究所 スマート・エイジング研究棟 1階国際会議室



【実行委員会】北村 浩、原田 伸彦、小関 陽子

【問い合わせ先】第 36 回東北動物実験研究会実行委員会事務局
東北大学大学院医学系研究科附属動物実験施設
担当 小関 陽子
〒980-8575 宮城県仙台市青葉区星陵町 2 - 1
電話：022-717-8175
E-mail: yoko.koseki.b3@tohoku.ac.jp

【一般演題の募集】

- ・ 次頁の書式を使用してください。(文字を上書きしご使用ください)
- ・ 明朝体でタイトル、研究チーム(発表者は○)、所属、要旨を記してください。
- ・ タイトル、チーム、所属は 12 ポイント、要旨本文は 10~11 ポイントで記す。
- ・ ファイル名は“発表者姓_ご所属”でお送りください(例：北村_東北大)
- ・ 若手の優秀な発表に対しては“会長賞”を準備する予定です。
- ・ 図表や引用論文を載せてもよいです。
- ・ 最大 A4 1 ページでご準備ください。

◆提出先◆

第 36 回東北動物実験研究会実行委員会委員長 北村 浩

E-mail: hiroshi.kitamura.d8@tohoku.ac.jp

〆切：令和 7 年 10 月 31 日(厳守)

以上

(要旨書式)

XXX法を応用した新たなラットのゲノム編集技術の開発

○東北太郎¹、仙台花子²、宮城次郎¹

(¹東北大・医・動物実験施設、²東北医薬大・実験動物センター)

我々はこれまでに、
.....
.....
.....
.....

